

入場
無料

全国犯罪被害者支援フォーラム 2025

すべての被害者を 『ひとりにしない』 支援

2025年

日時

10月17日 金 13:00 ~ 17:10

会場

イイノホール (霞ヶ関駅C4出口直結・東京都千代田区)

申込

事前申込み制 (受付期間は7月31日(木) ~ 9月22日(月))

参加申込みはこちらから

[申込みフォーム] <https://www.nnvs.org/participantsf3381/>



定員

500名 ①会場参加 500名 ②ライブ配信 500名 ③アーカイブ 500名
※全て事前申込みが必要です。①と③、②と③は重複申込み可。

基調講演

13:30 ~ 14:25

「犯罪被害者支援の30年をふりかえって ー精神医学・心理学的視点からー」

武蔵野大学 学長 小西 聖子 氏

被害者の声

14:50 ~ 15:45

「想いと願い」

「京都アニメーション」放火殺人事件 ご遺族 渡邊 達子 氏(母)
渡邊 勇 氏(兄)

パネル

ディスカッション

15:55 ~ 17:05

「被害者がいつでもつながることができる支援」

コーディネーター：武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 教授 大岡 由佳 氏
パネリスト：人間環境大学 総合心理学部 総合犯罪心理学科 教授 藤代 富広 氏
パネリスト：公益社団法人くまもと被害者支援センター支援コーディネーター 高橋 久代 氏

主催 公益社団法人全国被害者支援ネットワーク 日本被害者学会 公益財団法人犯罪被害救援基金 警察庁

後援 内閣府男女共同参画局 こども家庭庁 総務省 法務省 文部科学省 厚生労働省 国土交通省
公益財団法人日本財団 日本弁護士連合会 一般財団法人ひまわり基金 公益財団法人日工組社会安全研究財団
日本司法支援センター(法テラス) 一般社団法人日本臨床心理士会

(以上予定)

申込み方法のご案内

手順①

二次元コード(またはURL)からフォームにアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。



申込みフォームURL <https://www.nnvs.org/participantsf3381/>

ネットワークHPからご案内しています。

申込みができない、または電話やFAXでの申込みを希望される場合は、以下にご連絡ください。

株式会社 on the shore TEL : 03-5422-9499 平日10時～16時

手順②

申込み後、「送信完了しました(全国被害者支援ネットワーク)」メールをお送りします。

特定アドレス以外の受信拒否を設定している場合、@ontheshore.netを受信可能にしてください。

送信完了メールが1日経過しても届かない場合、申込みできていない可能性があります。再度お申込みください。

重複した場合、後からの申込みを正式な申込みとします。

手順③

申込み後、10日以内に「受付完了のお知らせ(全国被害者支援ネットワーク)」をお送りします。

このメールに記載されている内容がご参加いただけるプログラムになります。

キャンセルは受付完了メールに記載してあるキャンセルフォームから9/26(金)までに手続きをして下さい。

手順④

①会場(イイノホール)参加の方へ ※全席指定

10/3(金)に座席番号を明記したはがきを投函します。当日は、はがきを忘れずにお持ち下さい。

②YouTubeライブ配信(当日)参加の方へ

10/3(金)、視聴のためのURLをメールで送付いたします。

③後日アーカイブ配信の方へ

11/5(水・予定)に、閲覧URLをメールで送付いたします。公開期間は2週間です。

キャンセルについて

「受付完了のお知らせ」メールにキャンセルURLを記載しております。9/26(金)までにお手続きください。

※開催にかかわる最新情報は以下URLで御確認ください。

<https://www.nnvs.org/news/forum2025/> (ネットワークHP新着情報に掲載)

会場：イイノホール (東京都千代田区内幸町)

■交通のご案内

東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結

東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分

東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分

JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、

ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分

都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分



■お申込み状況のご確認(警察庁委託により業務を担当します。)

株式会社 on the shore

〒108-0074 東京都港区高輪3-3-8 アヴニール高輪3階

TEL : 03-5422-9499(平日10時～16時)

メール : seminar-office@ontheshore.net

担当 : 宮本

※お問い合わせの際は「全国犯罪被害者支援フォーラムの件」とお伝えください。

会場では、係員の指示に従って下さい。また、当日、ホール内の録音・撮影は禁止しておりますので、遵守できない場合、退席いただきますので、ご了承ください。

全国犯罪被害者支援フォーラム 2025 概要

「すべての被害者を『ひとりにしない』支援」

30 回目の開催となる「全国犯罪被害者支援フォーラム 2025」は「すべての被害者を『ひとりにしない』支援」をテーマに 10/17（金）に開催する。

□開催形態について

1) 10/17：イイノホール（東京都千代田区・霞ヶ関駅 C4 出口直結）500 名 ※3) と重複申込み可

2) 10/17：YouTube ライブ配信定員 500 名 ※3) と重複申込み可

3) 11 月：アーカイブ配信定員（11 月） 500 名

※1) と 3)、2) と 3) の組み合わせで、申込みが可能です。

第1部：(13:00-14:25)

	開会挨拶	全国被害者支援ネットワーク 理事長	椎橋 隆幸 氏
13:00-13:30	来賓挨拶	国家公安委員会委員長 日本弁護士連合会	坂井 学 氏
	犯罪被害者支援功労者特別栄誉章・功労団体表彰 感謝状贈呈		
	基調講演		
13:30-14:25	「犯罪被害者支援の 30 年を振り返って -精神医学・心理学的視点から-」		
	講演者： 武蔵野大学 学長	小西 聖子	
14:25-14:50	休 憩		

第2部：(14:50-17:10)

14:50-15:40	被害者の声 「想いと願い」		
	講演者： 「京都アニメーション放火殺人事件」 ご遺族	渡邊 達子氏	渡邊 勇 氏
15:40-15:55	休 憩		
15:55-17:05	パネルディスカッション 「被害者がいつでもつながることができる支援」		
コーディネーター	武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授	大岡 由佳氏	
パネリスト	人間環境大学 総合心理学部 総合犯罪心理学科 教授	藤代 富広氏	
	くまもと被害者支援センター 支援コーディネーター	高橋 久代氏	
17:05-17:10	閉会挨拶	犯罪被害救援基金 専務理事	田村 正博氏

★フォーラム開催当日は、会場参加者からの質問を受付ません。質問がある方は、参加申込フォーラムの質問欄にご記入ください。なお、質問を受け付けるのはパネルディスカッションのみといたします。

第一部 13：00～14：25

基調講演

「犯罪被害者支援の30年を振り返って-精神医学・心理学的視点から-」

◎講演者：武蔵野大学 学長 小西 聖子 氏

＜講演内容＞

- ・犯罪被害者支援のはじまり
- ・阪神淡路大震災のもたらしたこと
- ・ネットワークの構築とトラウマの治療
- ・社会の変化と法制度の改正
- ・現在の課題

上記についてご講演をいただきます。

第二部 14：50～17：10

被害者の声 講演「想いと願い」

◎講演者：「京都アニメーション放火殺人事件」ご遺族 渡邊 達子氏 渡邊 勇 氏

＜講演内容＞

- ・当時と経験と心の動き
- ・支援があり気がついたこと
- ・このような事件や被害が少しでも減る社会への願い

上記について、ご講演いただきます。

パネルディスカッション 「被害者がいつでもつながることができる支援」

コーディネーター：

武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授 大岡 由佳 氏

パネリスト：

人間環境大学 総合心理学部 総合犯罪心理学科 教授 藤代 富広 氏

くまもと被害者支援センター 支援コーディネーター 高橋 久代 氏

<討議内容>

犯罪被害者等の方に対する公的な支援制度は充実し、一定の支援体制が構築されています。

しかし、被害届を出していない方、出せなかった方、相談機関につなげることができなかった方は、被害から回復する術を持たずに困り、苦しんでいる現状があります。

被害発生から長期間が経過し、公的に認知されていない被害者や、支援につながっていない被害者は、支援を受けることができないのでしょうか。

本パネルでは、このような被害者の方が存在することを認識したうえで、「このような被害者には何ができるのか、何をすべきなのか」、「このような被害者の方に対する新たな視点の持ち方」について討議し、参加者からの質問に回答も踏まえ、支援者側に求められることを確認する場とします。

討議テーマ1：支援者ができることとは何か

討議テーマ2： 私たち支援者が知っておくべきこと